

包装ロールカッターセット THRC-1500

この度は、ユニオンスチール包装ロールカッターセットTHRC-1500をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。本製品は、作業台に取り付けることにより、エアキャップや巻き段ボールなどを簡単に切断できます。梱包作業用として工場や作業所、学校等で末永くご使用いただけます。

安全上のご注意 必ずお守り下さい。

お使いになる人や、他の人への危害や財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただく内容を次の要領で説明しています。



警告

誤った使いかたをすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を説明しています。

■ 側面や正面から大きな力をかけないで下さい。

破損・変形・転倒し、怪我をする恐れがあります。

■ 不安定な場所に設置しないで下さい。

転倒したり、積載物が落下したりして、怪我をする恐れがあります。

■ 用途以外には使用しないで下さい。

用途以外に使用しますと、怪我の原因になります。

■ 分解や改造はしないで下さい。

分解や改造をすると、カッターにより思わぬ怪我をする恐れがあります。

■ ネジ等の緩みの点検は定期的に行って下さい。

ネジが緩んでくると、破損や事故の可能性が起きます。怪我防止も含め、定期的に点検して下さい。

■ スライドカッター台付近に指を置かないで下さい。

カッターにより思わぬ怪我をする恐れがあります。



注意

誤った使いかたをすると「傷害または財産への損害が発生する可能性が想定される」内容を説明しています。

■ 屋外や水のかかる場所に設置せず、また濡れた物を置かないで下さい。

サビが発生しやすくなり、強度等、品質が著しく低下する恐れがあります。

■ 組み立ては、この組立・取扱説明書に記載の組立手順に従って下さい。

手順を誤ると、組立中に部品が外れたり倒れたりして、怪我をする恐れがあります。

■ 製品に刃物等で傷を付けしないで下さい。

損傷部分に指などを引っ掛け、怪我をする恐れがあります。

■ 作業台以外には取り付けしないで下さい。

製品本来の用途以外では使用しないで下さい。想定外の事故の原因になります。

■ 化学薬品や薬物を扱う作業には使用しないで下さい。

腐食・変質などにより、品質が著しく低下し、作業者の健康を害する恐れがあります。

THRC2201

仕様

品番	寸法(mm)	色
THRC-1500	W1502xD405xH1265	ホワイト

●本製品を第三者に譲渡、貸し出す場合、必ずこの説明書を添えてお渡しく下さい。
 ※この取扱い説明書は、紛失しないよう、大切に保管してください。

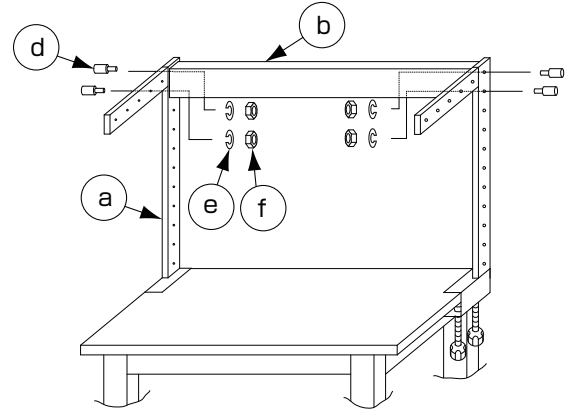
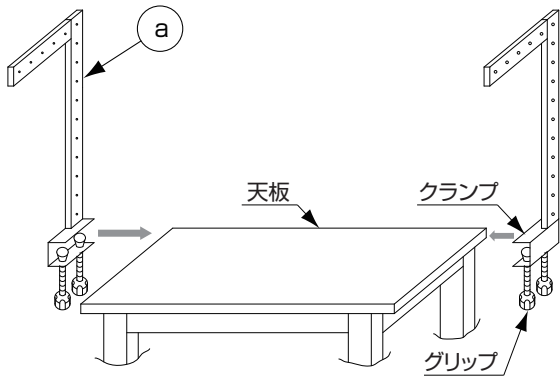
THRC-1500 包装ロールカッターセット 組立説明図

組み立てる前に梱包内容が全て揃っているか、ご確認ください。*万一不足の部品があった場合は、すぐに購入先へお知らせ下さい。

※組み立て時は、軍手や保護メガネなどの保護具を装着して組み立てて下さい。

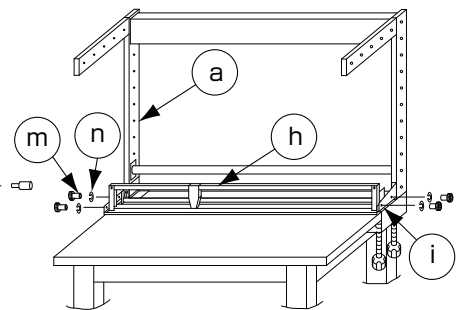
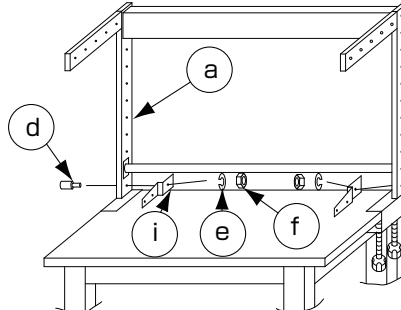
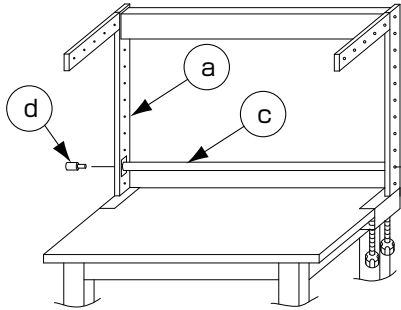
部品明細	1梱包	①ロール棒…1本	①テープ掛け…1個	④段付ボルト…7本 (M6×36)
	1梱包	②スライドカッター台…1本	②キップボルト…4本 (M5×10)	⑤SW…7個 (M6スプリングワッシャー)
1梱包	③支柱取付金具…2枚 (左右有り)	③ロール棒取付金具…2個	⑥キャップボルト…4本 (M5×10)	⑥ナット…7個 (M6)
1梱包	④上補強…1本	④段付ボルト…6本 (M6×36)	⑦ナット…4個 (M6)	⑦ナット…7個 (M6)
1梱包	⑤下補強…1本	⑤SW…4個 (M6スプリングワッシャー)	⑧六角レンチ…1本 (対辺5)	⑧六角レンチ…1本 (対辺4)

組立手順



1 支柱③のクランプのグリップを天板の厚みほど緩めておき、図のように作業台の両側から天板に挟み込み、グリップを締め付けて下さい(左右各2カ所)。

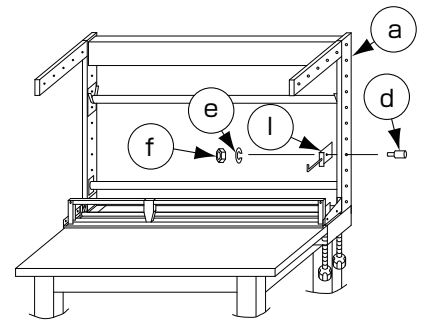
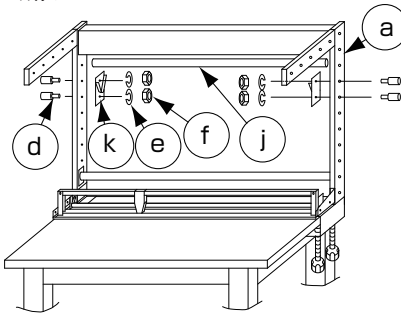
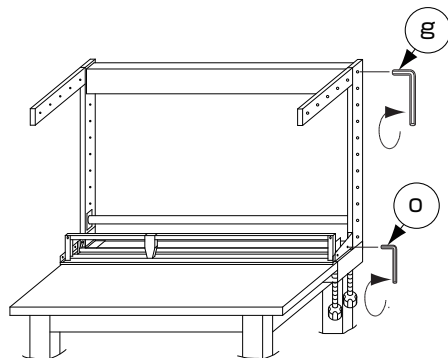
2 上補強④を支柱③の上部にはめ込み、穴を合わせて外側から段付ボルト④を差し込み、内側からSW(M6)⑤とナット⑥で仮止めして下さい(左右各2カ所)。



3 下補強⑤を支柱③の下部にはめ込み、穴を合わせて外側から段付ボルト④を差し込み、仮止めして下さい(左右各1カ所)。

4 支柱取付金具③を、支柱③の一番下段の穴に内側から合わせ、外側から段付ボルト④を差し込み、内側からSW(M6)⑤とナット⑥で仮止めして下さい(左右各1カ所)。

5 スライドカッター台②を、4で取り付けした支柱取付金具③の穴に合わせて、外側からキップボルト②とSW(M5)⑥で仮止めして下さい(左右各2カ所)。



6 仮止めした全てのボルトを、六角レンチ(対辺5)⑧(対辺4)⑧でしっかり締め付けて下さい。

7 ロール棒取付金具③を、支柱③の任意の穴に内側から合わせて、外側から段付ボルト④を差し込み、内側からSW(M6)⑤とナット⑥でしっかり締め付けて下さい(左右各2カ所)。

8 テープ掛け①を、支柱③の任意の穴に内側から合わせて、外側から段付ボルト④を差し込み、内側からSW(M6)⑤とナット⑥でしっかり締め付けて下さい(1カ所)。